

セロクエル[®]とセロクラール[®]の 販売名類似による取り違い注意のお願い

2012年10月

アステラス製薬株式会社

サノフィ株式会社（販売元：日医工株式会社）

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は弊社製品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、アステラス製薬株式会社製品「セロクエル（一般名：クエチアピンフマル酸塩）：抗精神病剤」とサノフィ株式会社製品（販売元：日医工株式会社）の「セロクラール（一般名：イフェンプロジル酒石酸塩）：脳代謝賦活剤」につきましては、薬剤名が類似していることから薬剤取り違いに関する医療事故事例やヒヤリ・ハット事例が報告されております。

これらのことから、「セロクエル」と「セロクラール」を処方または調剤いただく際には、今一度販売名および薬効をご確認いただきますようお願い申し上げます。また、薬剤オーダーリングシステム等をご使用の場合は、「セロクエル」あるいは「セロクラール」を入力するとアラートを表示させるなどの予防策をご検討いただき、取り違い防止に一層のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

<セロクエル、セロクラール取り違い事例>

No.	事例の内容
1	胸椎圧迫骨折にて入院中の患者で定期処方薬調剤時、統合失調症の既往があり当院外処方分の「セロクエル」の持ち込みがあった為、医師は処方箋にセロクエルの記載をしていた。当事者は、当院にないセロクエルと脳代謝賦活剤のセロクラール（以前）＝エンセロン（現在）を取り間違えて調剤してしまった。入院時は処方が無かった為、今回初めての処方内容であった。次の定期薬を調剤する際、間違いが発覚した。
2	うつ病で外来患者セロクエル（25）屯用10回分処方をオーダーする際誤ってセロクラール（10）を処方し持ち帰り1回分服用した。
3	入院時の持参薬ニューレプチル（精神神経用剤）が当院採用のセロクエル（抗精神病剤）に変更になる筈が医師の処方間違いによりセロクラール（鎮暈剤）が処方されており薬剤師も気付かず調剤した。退院になる際も気付かず残薬を渡した。その後、再入院になった際に別の病棟の薬剤師により指摘され発覚した。薬剤師は退院30分前に指示があり焦って処理を行いニューレプチル＝セロクラールだと思い込んでいた。

※公益財団法人日本医療機能評価機構「医療事故情報等収集事業」公開データより転記

「医療事故情報等収集事業：<http://www.med-safe.jp/>」

セロクエル[®] または セロクラール[®] を 処方・調剤いただく際にはご注意ください

販売名	セロクエル[®]25mg錠、セロクエル[®]100mg錠 セロクエル[®]200mg錠、セロクエル[®]細粒50%
効能又は効果	統合失調症
PTPシート	 <p>セロクエル25mg錠 セロクエル100mg錠 セロクエル200mg錠 (この他に「セロクエル細粒50%」も販売されています)</p>
販売名	セロクラール[®]錠10mg、セロクラール[®]錠20mg セロクラール[®]細粒4%
効能又は効果	脳梗塞後遺症、脳出血後遺症に伴うめまいの改善
PTPシート	 <p>セロクラール錠10mg セロクラール錠20mg (この他に「セロクラール細粒4%」も販売されています)</p>

お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 営業本部 DIセンター

医療関係者様用 フリーダイヤル：0120-189-371

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:30（土日・祝日・会社休日を除く）

日医工株式会社 お客様サポートセンター

TEL：0120-517-215

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00（祝・祭日を除く）